# まちのわだい

## 女性の視点から声を届ける

日本道路協会道路功労者表彰伝達式　9月４日

17年間の活動を振り返る大槻さん

北リアスみちづくり女性の会の会長などを務め、啓発活動や要望への同行など、約17年間久慈地域の道路整備の推進に尽力したとして受賞。大槻静子（おおつきしずこ）さんは「女性の団体が少ないなかで、最初はできるのかと思いましたが、助けていただき続けることができました」と語りました。

## 笑顔で交流を深める

駐日リトアニア共和国特命全権大使訪問　8月30～31日

歓迎の花束を抱えるオーレリウス・ジーカス大使

オーレリウス・ジーカス駐日リトアニア共和国特命全権大使が当市を訪れ、市内施設の視察や市民との交流を実施。姉妹都市であるクライペダ市との縁に理解を深め「日本の自治体のうち、一番ご縁がある大事な場所。やっと訪れることができました」と、日本語で初訪問を喜びました。

**1**／まめぶづくりに挑戦。丸のほか星や正方形、ウサギなどさまざまな形にアレンジ　**2**／平庭闘牛大会で応援グッツを掲げ入場　**3**／ウニを手のひらにのせて海女と記念撮影　**4**／民泊で地元の暮らしや震災時の話に耳を傾ける学生

## 学びで交流を深める

食農フィールドスタディー　9月２～５日

市と連携協定締結している東京農業大学は、令和元年から３年生が市を訪れ、食農フィールドスタディーを実施しています。令和５年度は、４日間滞在し、まめぶづくりや畜産体験、平庭闘牛大会の鑑賞、小袖海女センターの視察など、市の農林水産業や地域の食文化を学びしました。コロナ禍で実施を見送っていた民泊を本年度から再開。４人の学生を受け入れた、漁業を営む菅原忠信さんは「コロナ前は各地の研修に参加し、勉強しながら受け入れをしていました。４年経って年も取り、受け入れを行う漁業者も減っていますが、やってみると孫を見るようで楽しさを感じます。体が大丈夫な限りはやっていきたいです」と久々の受け入れを喜びました

## 迫力満点の闘い

久慈市無形民俗文化財指定「牛の角突き」　9月３日

ＹｏｕＴｕｂｅで取組を発信！

平庭闘牛大会しらかば場所が行われ、来場者は東北唯一の闘牛を楽しみました。番付が上がるごとに体も大きくなり、ぶつかりあう音は迫力満点。熱い戦いに会場からは大きな拍手が送られました。本年度最後の平庭闘牛大会もみじ場所は10月15日㈰11時から開催されます。

## 秋まつりへ助成金

助成金目録贈呈式　9月７日

秋まつり実行委員会の山本えり子会長に目録を手渡す有賀盛岡支社長

明治安田生命保険相互会社が、令和元年から３度目の助成金を贈呈。有賀義照（ありがよしてる）盛岡支社長は「地域密着を進めている中で、歴史ある久慈秋まつりに参加させていただくことはありがたい。支援ということではなく、一緒に頑張っていきたいと思っています」と思いを述べました。

## 誰もが楽しめるニュースポーツ

卓球バレー久慈交流大会2023　8月19日

真剣な表情でプレーする参加者

国籍や障がいなどを問わない卓球バレーあまちゃんカップ。第５回大会が行われ11チームが熱戦を繰り広げました。南スーダンやラオスなどから来久したJICA研修生10人も参戦。球のスピードに緩急をつけ攻防が激しく入れ替わるゲームに会場は大いに盛り上がりました。

## かわいいが止まらない

道の駅 de 移動動物園　8月26日

手のひらにひよこをのせ笑顔

道の駅いわて北三陸イベント広場で移動動物園が開かれました。来場者は、ウサギやフクロウなどさまざまな動物と触れ合いました。八戸から訪れた下田中露羽さんは「イベントの開催を知り、遊びに来ました。訪れるきっかけになるのでうれしいです」と笑顔で語りました。

## 放水はじめ！

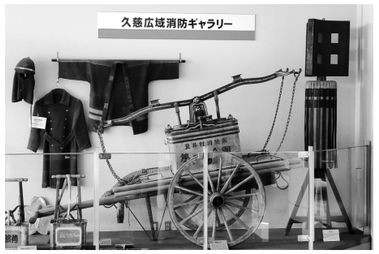
ふれあい消防・救急フェア2023　9月10日

防火衣に身を包み放水体験

消防・救急フェアが久慈消防署で行われ、約1200人が来場しました。消防や救急の仕事を身近に体感できるイベントで、放水訓練や防火衣を着用した撮影などを実施。子どもたちは、普段間近で見ることができない救急車両やさまざまな体験コーナーに目を輝かせました。

## 安全な暮らしに感謝

久慈広域消防ギャラリー　通年




はんてんやまといなど懐かしい道具も展示

久慈消防署の１階展示ホールに久慈広域ギャラリーがあります。昭和前半に使用していた分団名入りの腕用ポンプや足踏み分式ポンプなどの、当時の消防作業の大変さと命がけの業務が感じられます。２階の防災展示ホールは少人数であれば随時入館可能です。（八木沢）

## 久しぶりの映画鑑賞会

夏井町交流映画会　9月12日

世界でも絶賛されたドキュメンタリーのスクリーンに食い入りました

夏井市民センターで約35年ぶりに映画会を開催し、最優秀ドキュメンタリー賞など数々の賞を受賞した「タイマグラばあちゃん」を鑑賞。昔ながらの生活描写の懐かしさと、たくましく生きるばあちゃんに共感した約40人の鑑賞者から盛大な拍手が沸き起こりました。（梅沢）

## バードカービングを学ぶ

山根バードカービング教室　８月23日

全６回で完成した作品を前に記念撮影

山根市民センターで行われた教室に山根・小久慈地区などから17人が参加。初の参加者もあり講師の羽行英雄さんの丁寧な指導で「マヒワ」の制作を行いました。休憩時にはコーヒーで一息。周りの作品を見ながら「ここがうまいね」と楽しく交流を深めました。（大久保）


広報担当やリポーターが、皆さんのところにおじゃまします。
地域の行事など、身近な情報をお寄せください。
**㊐地域づくり振興課　広報くじ担当　☎52-2116　FAX52-3653**

梅沢　政隆 リポーター

大久保勝男 リポーター

八木沢万寿美 リポーター

小渡　正利 リポーター

大石　純夫 リポーター